令和６年度共同運航実習船「翔洋丸」第１次遠洋航海実習（R6.9.9）

台風１０号の接近に伴い、出港が延期となってしまいましたが、９ 月 ３ 日、晴天の夏空の下、出港式を執り行うことができました。出港式では、家族との別れを惜しみ、友達や先生方から鼓舞を受け、大きな期待と不安を胸に抱き、勇ましく凛とした姿で乗船し、多度津港を出港しました。翌日、大分県大在港に入港し大分県の指導教官、専攻科生との対面式を行いました。また、操業実習に用いる餌の積み込みを行い、神奈川県三浦市三崎港に向け出港しましたが、機器の点検・修理のため、大崎造船所へとんぼ返りとなりました。しかし生徒たちは、心が折れることなく船内での実習や講義、様々な課題などを仲間たちと協力し助け合いながら乗り越えていきました。そして、９ 月 ６ 日に修繕工事を完了させ、三崎港に向け再出港し、９月８日に三崎港に入港しました。

生徒たちは慣れない船内生活に戸惑いながらも日々積極的に実習に取り組み、少しずつ顔つきも変わりつつあります。三崎出港後、風とうねりの影響で船が揺れ、多くの生徒が船酔いを経験しました。厳しい環境下で生徒たちは、船内生活で助け合うことの大切さや感謝の気持ちに気づけたと思います。これから本格的に専門的な実習が始まり、日々逞しく成長していく生徒たちの姿に期待しています。

多度津港にて出港式

機関当直

航海当直

食事当番

餌積み込み

デッキ洗い

船内生活（船酔い）